

紫竹学林会通信

2021年12月18日 No.29

2021年度の第37回「紫竹学林会」の会合を2022年1月22日（土）に、大学院棟のある深沢キャンパスにて以下の要領で開催いたします。今回は、本年度で駒澤大学を退職される橋詰直道先生に最終講義を行なっていただくことになりました。新型コロナウイルス感染予防のため、注意事項がありますので、よくご確認ください。なお、懇親会は開催できませんので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

また同日、地理学教室主催の「修士論文発表会」が開催されますが、こちらは新型コロナウイルス感染予防のため、地理学教室の教員と学生のみで小規模に行ないます。この点もご理解くださいますようお願いいたします。

紫竹学林会（最終講義・総会）

日時：2022年1月22日（土）

会場：駒澤大学 深沢キャンパス アカデミーホール

【最終講義】14:30開場，15:00開始，17:30終了予定

橋詰直道先生「都市緑地と郊外住宅地の研究を振り返る」

＜先生の紹介＞ 橋詰直道先生は、1993年4月に駒澤大学に着任され、29年間にわたって地理学の教育、運営に尽力されました。これまで先生は、日本やイギリスで、都市緑地や田園都市、超郊外別荘型住宅地への引退移動などの研究をされてきて、最近では日本人高齢退職者のマレーシアへの移住についても研究されています。また、都市地理学や日本地誌、都市計画の授業を担当され、ゼミはいつも大人数で、多くの学生を育成されてきました。さらに、2017～2020年度には文学部長を務められ、駒澤大学の発展に尽力されました。

【総会】17:30～17:50（大学院OB・OG会員，院生）：2021年度会計報告，その他

新型コロナウイルス対応のための諸連絡

- ・ 事前に参加者リストを作成し大学事務に届け出る必要がありますので、現役学生と教職員以外で、橋詰先生の最終講義に参加を希望される方は、1月15日（土）までに担当の高橋（takahasi@komazawa-u.ac.jp，地理学科教員）までメールで連絡をください。もしもFAXをご利用の場合は、03-3418-9259（地理学科事務室）までお送りください。
- ・ 当日、発熱等がある方の参加はご遠慮ください。
- ・ 会場ではマスクをご着用ください。
- ・ 大学の方針もあり、懇親会は開催しません。
- ・ 感染拡大の状況によっては、最終講義が急きょ中止になることもありえます。その場合、地理学科ウェブサイトはその旨掲示します。